記入日　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研修年区分 | １年目　・　２年目　・　３年目　・　４年目　　 | PS分類 | 　　１ |
| 受講年月日 | 2024年　１月　31日（水） |
| 研修種別 | 倫理研修会　学会（学術大会・学術集会を含）　　研修会　講習会　実習研修　　自己研修（eラ-ニング含む）学術論文掲（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 研修主催者名 | 神奈川県薬剤師会・（共催：鶴見薬剤師会、鶴見区医師会、神奈川区薬剤師会、杏林製薬株式会社）・　その他（　　　　　　　　　　） |
| 開催場所 | 済生会横浜市東部病院　新棟４階研究室３または勤務先・自宅等からのｗｅｂ参加 |
| 時間 | 19時　30分　～　　21時　00分　　（ 　90　 ）分 |
| 研修課題名（講演者） | 鶴見区・神奈川区薬剤師合同研究会　多職種連携講演会テーマ　在宅医療における薬剤師の役割講演①　医師の立場から講師①　宮下裕子 氏（鶴見区医師会会長／宮下クリニック 院長）講演②　看護師の立場から講師②　岡村圭子 氏（鶴見区医師会訪問看護ステーション 管理者）講演③　薬剤師の役割講師③　阿部正隆 氏（鶴見薬剤師会会長／阿部薬局 薬局長） |
| 研修内容 |  |
| 自己評価（目的・学習成果について250文字以内で記入してください。） | 目的：学習成果： |
| 受講シール貼付欄 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 取得単位累計 |
|  |

 |